

第6回「晴れの国おかやま検定」の結果について

- ◇申込者数 852名 ◇受験者数 741名（出席率 87.0%）
 ◇団体数 20団体 ◇認定者数 586名（達人141名・博士445名）
 ◇認定率 79.1% ◇最高点 100点 ◇平均点 74.4点
 ◇年代別認定率

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
達人(90点以上)	0	8	15	32	30	37	16	3
博士(60～89点)	6	93	80	110	97	35	20	4
認定率	26.1%	62.0%	72.5%	89.9%	88.2%	96.0%	92.3%	87.5%

※認定率：(達人+博士) / 各年代の実受験者

◇（参考）晴れの国おかやま検定 統計データ（平成26～30年度）

年度	受験者数	団体数	認定者数			認定率
			達人	博士	計	
平成30年度	627	21	43	424	467	74.48
平成29年度	579	9	77	341	418	72.19
平成28年度	678	13	61	408	469	69.17
平成27年度	759	17	57	441	498	65.61
平成26年度	450	12	21	259	280	62.22

◇正答率が高かった問題

- ①岡山県内で観光客数が最も多い場所は次のうちどれか。（平成30年岡山県観光客動態調査）
 <正答率99.5%>

1 玉野・渋川 2 倉敷美観地区 3 津山・鶴山公園 4 美作・湯郷温泉

→答え2

- ②岡山市出身の人物で、圧巻のプレーとギャラリーに振りまく明るい笑顔で海外メディアから「スマイリングシンデレラ」と称された（ ）選手。2019（令和元）年8月のAIG全英女子オープンで日本勢42年ぶりのメジャー制覇を果たした。（ ）にあてはまる人物は次のうちどれか。

<正答率99.2%>

1 渋野日向子 2 諸見里しのぶ 3 藤本麻子 4 東浩子

→答え1

◇正答率が低かった問題

- ①2019（令和元）年、新見市の明治時代に整備された林道が当時のままの姿を残す貴重な遺産として、「土木学会選奨土木遺産」に認定された。かつて木材などを搬出するために、人の手によって石を積み上げつづら折りの形に整備されたものであるが、この林道の名称は次のうちどれか。

<正答率28.9%>

1 大曲 2 七曲がり 3 千曲がり 4 先曲がり

→答え2

- ②元岡山県知事 三木行治は、岡山県の発展に貢献したことが認められ、マザー・テレサやダライ・ラマ14世なども受賞したアジア地域で社会貢献をした個人・団体を表彰する「マグサイサイ賞」が贈られた。彼が行った主な事業は次のうちどれか。

<正答率33.3%>

1 地方振興局の設置 2 濟世顧問制度の設立
 3 水島臨海工業地帯の開発 4 瀬戸大橋の建設

→答え3